



## あなんカルチャー

### ■ 夢ホール ホワイエコンサート Trumpet (トランペット)



夢ホールホワイエ (ロビー) で行うお茶付き演奏会です。陽射しあふれるホワイエで、土曜の午後のひと時を、音楽とお茶でおくつろぎください。

**日時** 3月17日(土) 14:00開演  
**場所** 夢ホール (文化会館)  
**出演** 篠崎 孝 (トランペット)、新城鈴子 (ピアノ)  
**演目** 調子の良い鍛冶屋、夜空のトランペット、愛燦燦、チムチムチェリー (メリーポピンズより) ほか  
**入場料** 500円 (ワンドリンク付き)  
 仲良しチケット (2人以上: 1人につき400円) は前売りのみの取扱い。電話予約可能。  
 ※小学生未満の方は入場無料  
**チケット販売場所および問い合わせは** 文化会館「ホワイエコンサート」係 (☎23-5599) へ

### ■ 文化会館、富岡公民館の臨時休館日のお知らせ

文化会館および富岡公民館 (富岡町西池田135番地1) は、電気工事のため、次のとおり休館します。  
**臨時休館日** 3月6日(火)  
**問い合わせは** 文化振興課 (☎22-1798) へ

### ■ 明治大学マンドリン倶楽部演奏会 もうすぐ開催です



明治大学マンドリン倶楽部と羽ノ浦中学校マンドリン部との迫力ある演奏をお楽しみください。  
**日時** 3月6日(火) 18:30開演 (18:00開場)  
**場所** コスモホール (情報文化センター)  
**演目** 横須賀ストーリー、銀河鉄道999、パイレーツ・オブ・カリビアンほか  
**入場料** 【全席自由】2,500円 (当日500円増し)  
 ★お得なセット券を発売しています  
 ・2枚セット 4,500円  
 ・3枚セット 6,000円  
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。  
**チケット販売場所** 情報文化センター、文化会館、平惣書店 (阿南センター店、羽ノ浦国道店、小松島店)、徳島新聞各販売店 (取り次ぎ) ほか  
**問い合わせは** 情報文化センター (☎44-5000) へ

### 平成29年阿南市文化財講座から

## 地質学からみた津波の記録と南海地震 (前編)

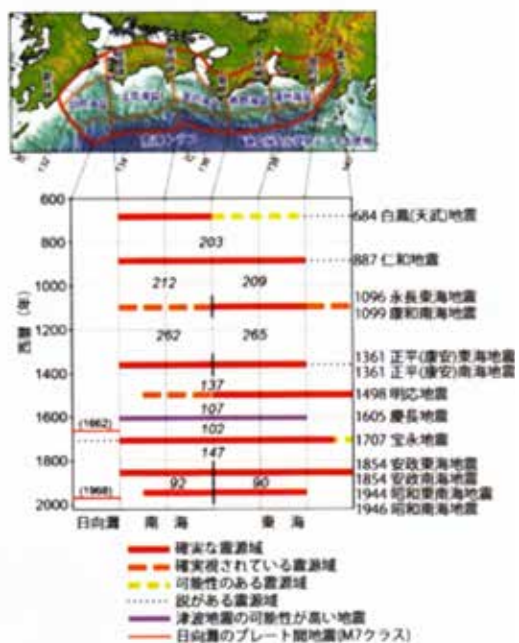
阿南市文化財保護審議会  
 委員 小笠原 憲四郎

**はじめに**  
 2017年10月、阿南市に3カ所ある石碑を含む県南19カ所の津波を記録した石碑が国の登録有形文化財となった。古来より日本を襲った数々の津波被災の状況は「稲むらの火」や大潟町の「乙姫伝説」など教訓的民話としても語り継がれ、歴史文書や石碑記録などにも刻まれてきた。近年では「チリ地震」で津波が太平洋を横断して三陸地域に大被害をもたらした事で記憶に新しく、7年前の3・11のM9の地震による「東日本大震災」では、映像による津波の現実に直面した。

### 過去数百年〜数十万年間の地震の周期性

文書記録に残る過去の南海地震と津波は昭和南海地震 (1946年)、安政地震 (1854年)、宝永地震 (1707年) として慶長地震 (1605年) などで、宝永地震では高知県の宇佐地域では最高13mの津波が到来している。日本列島周辺では

M9クラスの巨大地震は500年に1度、M8クラスの大地震が100年に1度、M7程度の直下型地震が100年以内



南海トラフで過去に起きた大地震の震源域の時空間分布 (石橋、2002をもとに編集)  
 ・白丸 (天武) 地震 (684年) 以降の地震を示している。  
 ・図中イタリック体で表した数字は、地震の発生間隔 (年) を示す。  
 ・震源域は地形の境界 (郡井岬、足摺岬、室戸岬、潮岬、大王崎、御前崎、富士川) で東西方向に区切っている。  
 ・黒の縦線は、南海と東海の地震が時間差 (数年以内) をおいて発生したことを示す。

震が1000年以内で1度など、過去千数百年間の歴史記録から明らかにされている。このような大規模な地震の記録は古文書だけでなく考古学調査などで見つかる噴砂記録や遺物の破壊、原発などの基礎調査で実査されているトレンチ調査などで数千〜数万年前の火山灰や地層などを切る断層の存在などから、さらに沿岸域でのボーリングコアの解析などから過去数十万年間の地震の地質学的記録が確かめられている。

### 津波発生と津波記録

津波は、地震や大規模な海底地すべりなどの影響で、水底の地塊が短時間に変動する事で海水等が盛り上がり、沿岸地帯に押し寄せる現象で、最大規模の津波の高さは1771年に石垣・西表島を襲った90m級であ

ろうとの指摘もある。西南日本と東北地方でプレート運動に起因した津波も40mを超えているものもある。

この津波でもたらされた波による堆積物の移動記録は、浅海沿岸地域に残された堆積物 (地層) に残されている。しかし浅海に堆積する砂や泥は一般に1000年で数十cm程度なので、地層を年代的にくわしく解析しても地層の厚さが壁になり、その精度は50年程度が限界である。つまり過去の地球上で起こった事変を年代的に解析しても、一般に100年に1度起こるような現象しか解読できない。しかし、地層に残された事変の地質学的解析法を用いると人類の歴史をはるかさかのぼり、過去数千〜数百万年間の地震や津波の記録が解読可能である。

(4月号へつづく)



## 科学センター

### わくわく科学の広場 「ストローロケットを飛ばそう」

(無料)  
 空気のでよく飛ぶロケットを作ります。子ども向けの簡単な工作です。  
**日時** 3月21日(木) 午前10時〜11時40分  
 午後1時30分〜3時30分  
**参加方法** 予約不要。当日、実施時間内にお越しください。

**夜間天体観望会 (有料・要予約)**  
**日時** 毎週土曜日 午後6時〜7時、8時〜(1日3回)  
**参加料** 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料  
 ※寒い時期ですのでしっかりと防寒をしてお越しください。

### 科学センター友の会会員募集

科学センターでは、平成30年度「科学センター友の会」会員を募集します。入会されますと、毎月1回、会員向けの自然観察、科学工作や科学実験に参加できるほか、夏と秋にはジャガイモやサツマイモの収穫なども行われます。また、特典として、毎週土曜日に行われている夜間の天体観望会が無料になります。  
**年会費** 個人会員 2000円  
 家族会員 3000円  
 (家族会員は同居している方すべてが対象になります。)  
**入会方法** 科学センターにある入会申込書に必要事項を記入の上、会費を添えてお申し込みください。  
**募集期間** 3月1日(木)〜5月20日(日)

### デジタルプラネタリウム (無料)

土、日、祝日、春休み中の平日の午後1時30分、午後3時実施。テーマはお問い合わせください。

**問い合わせは** 科学センター  
 (☎42-1600) へ  
**3月の休館日**  
 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)